

問：温故館は平成6年の建物調査で、現状保存ある結果が出ており、建造物としての安心が保障できないのであれば一日も早い建て替えが必要なのは明らかです。市は、それでも補修

を重ね、耐震診断を行ないました。当然結果は、震度6の揺れに耐えられないということで、今年の9月1日から使用を取りやめています。今後の計画もあまり進展がなく、これでは市が提唱する隣接地の国分寺史跡の広場としての利用もその

温故館利用、今後の市の考えは？

海友ク
森田完一



問：温故館は平成6年の建物調査で、現状保存ある結果が出ており、建造物としての安心が保障できないのであれば一日も早い建て替えが必要なのは明らかです。市は、それでも補修

を重ね、耐震診断を行ないました。当然結果は、震度6の揺れに耐えられないということで、今年の9月1日から使用を取りやめています。今後の計画もあまり進展がなく、これでは市が提唱する隣接地の国分寺史跡の広場としての利用もその

答（教育長）：少人数学級や総合学習等の実施に伴う校舎の増改築など教育内容と施設整備は密接につながっていると考

えていました。

答（市長）：公共施設維持管理計画を策定するこ

とに考

えを伺います。

答（市長）：公共施設維持管理計画を策定すること

で、施設ごとの維持管理経

費や、公共施設全体の大規

模改修を含めた維持管理業

務の効率化を進められ、施

設の延命化を図れると考

えています。これにより、長

期的な視点に立った施設の

維持管理、効率的な活用を

図っています。また、各

大規模改修を含めた、

施設のあり方についても検討

していきたいと考えていま

す。

答（市長）：避難所、特

に体育館などでは容量の大

きな空調設備が必要で、ラ

イフラインの復旧までには

大規模な自家発電設備も必

要となります。避難所の空

港設備については、いくつ

マップを作成していきます。

答（市長）：関係情報を整理し、本

市においても洪水ハザード

マップを作成していきます。

杉並区で実施中の校庭芝生化



杉並区で実施中の校庭芝生化

答（教育長）：中高生を対象とした国際交流は、異なる文化の人々と生きいく能力を育成するため有意義な取り組みと考えます。実施に当たっては、相手都市の選定、安全面、応募者選考の基準、市民の協力や費用面で課題があり、困難ですが、提言として受け止めさせていただきます。

答（教育長）：芝生化によるけがの減少、環境への貢献など承知していますが、芝生化には、多額の費用と維持管理費がかかります。学校の意向も確認しながら研究していきます。

答（生涯学習部長）：温故館に耐震工事を実施し、お金をかけるのであれば国分寺史跡を訪れた方が休憩やトイレの利用ができることを検討すべきと考えます。さらに、こうした工事で耐用年数がどのくらい延びるかという費用対効果を総合

えをお聞かせください。

答（生涯学習部長）：温故館に耐震工事を実施し、お金をかける